第二回

富街まつり

（ふうがい）

富田町をはんなり和装で漫ろ歩き

古き良き時代の富田町
風情ある石畳に
柔らかな照明
かつて芸妓文化が盛んだった町
どこかオトナのムード漂う町

歴史を感じお楽しみいただける
屋台、体験、音楽・・・
今宵は小粋に町遊び

衣 風情感じられる「和装」

食 「和三盆」「日本酒」

住 「団扇」

平成二十八年
九月二十五日（日）
午後一時～午後七時

徳島で育てられた人財のプロ集合全国8ヶ所で展開中!
総合人財サービス
WORK STAFF
株式会社ワークスタッフ
徳島市西新町5-17
0120-093740
tel.088-626-2626

不動産・リース業
Opus
株式会社オーパス

富田町をはんなり和装で漫ろ歩き

第二回 富街(ふうがい)まつり

主催：富田町商店街振興会
問い合わせ先 事務局：庄野(090-4509-2000)

観 多彩なステージイベント

- 12:30 オープニングセレモニー
  司会　橋本 真紀子
  ズバリ左こすけ
- 13:00 空手キッズ 模範演技
- 14:00 天光軒満月
- 14:45 尺八と琴の調べ
  箏／室志津代・尺八／貝出光山
- 15:30 南京玉すだれ
  (体験あり)
- 16:15 えびすやホームズ
- 17:00 天満座　劇団花月
- 19:00 人形浄瑠璃
- 20:00 終演

※ステージのスケジュールに関しては、時間に若干の変動があるかもしれませんので、その際はご容赦ください。

ちんどんやさんが来るよ!!

ご年配の方には懐かしく、
若い方には新鮮な「ちんどんや」
日本の昭和が富田町を練り歩きます

(イメージ)

阿波踊り～賢楽十人会～
も町に華やかさを添えます

遊 色んな手仕事体験!!

1 金魚すくい・型抜き・ヨーヨー釣り
※金魚なくなり次第終了　[もっちゃん前]

2 うちわ作り ～書のうちわ～
うちわに筆でお好きな文字を入れましょう！
- 場　所：本部席横
- 時　間：14:00～16:00
- 価　格：300 円
  (習字道具貸出)

(イメージ)

野口 有香 先生(日展 5 科入選)のうちわ講座
- 時　間：14:30～15:10 (先着 7 名)
- 価　格：500 円

3 硬筆教室　祖月輪(そがわ)書道先生
お父さん、お母さんにお手紙を書こう！
※4～6 歳児対象
- 場　所：本部席横
- 時　間：16:00～16:40 (先着 5 名)
  17:00～17:40 (先着 5 名)
- 価　格：500 円

(日本書道の鉛筆と下敷き)

4 にぎり体験 ～自分でお寿司を握ってみよう～
- 場　所：木の葉 3 階
- 時　間：1 回目　13:30～
  2 回目　15:00～
  ※各親子 20 組限定
- 価　格：1 組 2,000 円

(イメージ)

5 徳島の日本酒・梅酒 ～きき酒と販売～
今小町・三芳菊・日新酒造・鳴門鯛・御殿桜
[ケンバンビル]

食

当日、「和装」でお越しになったお客様は「模擬店」にて 100 円引きのサービスをいたします。

富田町の"美味しい"がてんこ盛り!!

1. あめごのつかみ取り ◆ 木の葉
2. そば米汁と竜田揚げ ◆ 料理 志美津
3. ドリンク ◆ blanc do blanc
4. 楽屋の冷麺 ◆ 楽屋
5. 美味しいスイーツと阿波尾鶏手羽先の薫製 ◆ ポッロハマザキ
6. やみつききゅうり ◆ 栄助
7. 流し半田そうめん ◆ 茜也
8. 焼 鳥 ◆ 招福
9. 天然氷のかき氷 レンコンはさみ揚げ ◆ もっちゃん
10. さくらえびかき揚げ ◆ 総本家 橋本
11. 特製ココナッツミルクと黒ゴマだんご ◆ nao
12. 特製シューマイ ◆ かほう
13. むかし懐かし ホットドック ◆ つねやま店内販売

味 料理 志美津

名代 福寿し

食らんど もっちゃん
徳島県徳島市富田町 2-29

Sonia ソニア

料亭 しまだ

写真・右は大正時代の富田町。場所は現在の『福寿し』のあたり。同じく下の集合写真も戦前に撮影されたものらしい。年代ははっきりしないが、当時の様子を知ることの出来る貴重な1枚だ。

「芸よし姿よし心よし」と褒め称えられた富街芸妓（ふうがいげいこ）。芸を身上として宴席に彩りを添える姿は、戦前から県内外でも評判になり、あの『金色夜叉』のモデルにもなったといわれている。

かつて"富街"と呼ばれ、古くから藍の顧客をもてなす花街として発展した富田町の歴史と、その街の花であった芸妓達とは深い関わりがある。江戸時代は阿波藩の町人町のひとつだったが、明治になって芸妓検番（芸妓達を管理し、客の招きを受け付ける事務所のようなもの）が設置され、その土地の料亭、置屋を結ぶシステムが確立したことにより、徳島を代表する歓楽街として成長。粋人が通い、その豪遊ぶりも語りぐさとなるような賑わいをみせていたという。大正時代になり第一次世界大戦の好景気を受け、徳島ではカフェーが大流行。"カフェー"といっても喫茶店ではなく、今でいう居酒屋のような大衆的な飲み屋のことで、白いエプロンをつけた女給は夜の蝶ともてはやされた。こうした流れは、それまで一部の富裕層の遊び場だった富田町に庶民的な要素を吹き込み、大正初期にはレストラン『ノグチ』がオープン。元来よりあった料亭に加え、様々な飲食店が立ち並ぶ、食の街へと移り変わっていく。

その後、徳島大空襲により木造3階建ての旅館やアールデコのデザインを持つ和洋折衷な洋館など、もし残っていれば文化財になったであろう建築物の全てが消え、富田町も例外なく、焼け野原となった。戦後の復興の一環として区画整理が行われ街路灯が整備されるなど、現在の見慣れた富田町となったが、今でもこの街に芸妓の姿があるのは、そんな歴史の糸とつながっているから。阿波踊りで賑わうこの季節、夏の夜の街歩きを楽しむなら、富田町へ出掛けてみてはどうだろう。知らない店にふと立ち寄って、こんな昔話を切っ掛けに何かしら、その街の情というものに触れることが出来たなら、過去の人達同様、この街に魅了されるに違いない。

資料提供：2005年050様　　写真提供：清水様

blanc do blanc BAR SOUND SPACE

株式会社バル
コイン式無人駐車場といえば ミニッツパーク24h
前払いチケット式無人駐車場といえば デイパーク

強かなことは安心です。
宝石・とけい・メガネ
ハラダ
東新町1丁目 Tel.088-622-6872
1 Higashishinmachi Tokushima
営業時間：午前10時→午後8時